（記入日：令和　　年　　月　　日）

補助事業計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の名称 |  |
| 事業期間 | ※２年計画の場合は、２年目事業期間を含んで記載  事業採択後　　　　～　　令和　　年　　月　　日 |
| 実施内容 | ※開発課題ごとに、実施した内容（日程、内容・方法）について、目標値、達成値等をあげて具体的に記載  　２　実施計画及び進捗状況　のとおり |
| 事業実施場所 | ※製品開発に係る事業所等で、県内に所在するものを記載 |

〇　申請者情報

(1)　主たる業種・資本金・従業員数

|  |  |
| --- | --- |
| 主たる業種 |  |
| 資本金 |  |
| 従業員数 |  |

(2)　事業の内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 主な事業 | 主たる生産品目 | 年間生産額 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

(3)　出資者（持ち株比率20％以上の者のみ記載ください。）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 出資者 | 持ち株比率 | 主たる業種 | 資本金 | 従業員数 |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

(4)　現にプラスチック代替製品を製造している場合、その状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 製造している製品 | 使用する代替素材 | 出荷量(t/年) |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

(5)　交付要綱の規定への適合状況

　　（確認事項を確認の上、チェックボックスにチェックしてください。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 確認事項 | | 関係規定 |
|  | 申請者は次のいずれにも該当しない者である。  ア　発行済み株式の総数又は出資価格の総額の２分の１以上を同一の大企業が所有。  イ　発行済み株式の総数又は出資価格の総額の３分の２以上を大企業が所有。  ウ　大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の２分の１以上を占める。 | 第２条　第五号 |
|  | 申請者は本補助事業により開発した製品を他者に販売することを予定している者である。 | 第４条 第１項第一号 |
|  | 申請者は「ふくおかプラごみ削減協力店」に登録又は登録申請している者である。 | 第４条 第１項第二号 |
|  | 申請者は次のいずれにも該当しない者である。  　一　福岡県暴力団排除条例第２条に規定する暴力団又は暴力団員又は暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者  二　次のいずれかに該当する暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する団体  ア　暴力団員が事業主又は役員に就任している団体  イ　暴力団員が実質的に運営している団体  ウ　暴力団員であることを知りながら、その者を雇用し、又は使用している団体  エ　契約の相手方が暴力団員であることを知りながら、その者と商取引に係る契約を締結している団体  オ　暴力団又は暴力団員に対して経済上の利益又は便宜を供与している団体  カ　暴力団又は暴力団員と社会的に非難される関係を有している団体  三　県税を滞納するなど法令に抵触し、助成が適当でないと認められる者 | 第４条 第２項第一号～第三号 |

１　補助事業の説明

(1)　開発製品の概要

|  |
| --- |
| ・使用するプラスチック代替素材  ・概要  （必ず、先進性（使用する素材や開発する製品の品目等における、既存製品にない工夫など）を　　 記載すること）  ・市場性  （既存製品と比べた優位性、ユーザーや取引先等の市場ニーズなどを記載すること） |

(2)　実施体制

|  |
| --- |
| ・生産フローと各工程の開発課題（図示）  （組織、人的配置のほか、原料供給等の体制、製品開発に活用できる自社保有技術等についても記載すること）  ・開発の根幹に関わる部分について連携する事業者がいる場合、その事業者の概要 |

(3)　石油由来プラスチックの使用削減効果

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ・既存製品と比べた製品１個当たりの削減量  （製品への代替素材の配合率、製品の出荷量見込などから概算）  ・石油由来プラスチックの使用削減量見込み   |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 期　　間 | | 事業終了後  １年目 | ２年目 | ３年目 | ４年目 | ５年目 | | 販売見込 | 個　　数 |  |  |  |  |  | | 売上(円) |  |  |  |  |  | | 削減量(トン) | |  |  |  |  |  |   ・石油由来プラスチックの使用削減に寄与する点  　（他製品の開発に発展する場合や、県内他事業者に波及する場合はその旨記載） |

２　実施計画及び進捗状況

　年度ごとの課題と到達目標を、スケジュールと共に記入してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 令和　年度目標（１年目）： | | 事業スケジュール | | | | |
| 開発課題 | 課題ごとの到達目標 | 第１四半期 | 第２四半期 | 第３四半期 | 第４四半期 | 進捗状況 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  | ・この欄は、事業２年目の計画提出時に記載してください。  ・概略のみとし、詳細は「４　事業１年目の達成状況等」に記載してください。 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

開発の終了予定年月

令和　年　　月　　　日

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 令和　年度目標（２年目）： | | 事業スケジュール | | | |
| 開発課題 | 課題ごとの到達目標 | 第１四半期 | 第２四半期 | 第３四半期 | 第４四半期 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

３　補助事業の予算（　年目）※２年計画の場合は、１年分ずつ２枚作成すること。

・支出内訳

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 細目 | 補助事業  に要する  経費(円) | 補助対象  経費(円) | 補助金  申請額  (円) | 備考 |
| 製品開発費 |  |  |  |  |  |
| 小計① |  | (A) |  |  |
| 事務費 |  |  |  |  |  |
| 小計② |  |  |  |  |
| 合計（①+②） | |  | (B) |  |  |

※１　外注・委託費が (A)の３０％を超えている場合は、外注・委託費の内訳を示す資料を別途提出すること。

※２　人件費は(B)の５０％を超えないこと。

・収入内訳

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区 分 | 金額（円） | 資金の調達先 |
| 自己資金 |  |  |
| 借 入 金 |  |  |
| 県補助金 |  | 福岡県 |
| そ の 他 |  |  |
| 合　　計 |  |  |

４　事業１年目の達成状況等

事業２年目のみ

（すでに交付決定を受けている補助事業について記載してください。）

(1)事業実施内容

|  |
| --- |
| （開発課題ごとに、実施した内容（日程、内容・方法）について、目標値、達成値等をあげて具体的に記載） |

(2)計画どおりに進まなかった点及び新たに見つかった課題と、それらに伴う２年目計画の見直し内容

|  |
| --- |
|  |